



朝十小だより

～来がい 居がい 学びがいのある学校～

発行日 平成29年12月1日
朝霞市立朝霞第十小学校
〒351-0023
朝霞市大字溝沼828番地の1
TEL 048-469-5443
在籍児童数 593名



進もう、変わり続けよう

校長 金子二郎

月日が経つのは早いもので、今年も師走となりました。子供たちの笑顔と頑張り、そして保護者の皆様や地域の方々のご理解、ご協力のおかげでここまで走ってこれることができました。しっかりと今年の取組の振り返りをした上で、平成30年も良いスタートを切ることができればと願っています。

さて、11月11日(土)に本校を会場として、朝霞市と溝沼連合町内会の皆様の主催による溝沼地区総合防災訓練が実施されました。天気にも恵まれ、25団体、約360名の方が参加されました。もともと本校は緊急避難所に指定され地域防災拠点です。10月23日には台風による大雨で、黒目川の水位が氾濫危険水位を越えるおそれが出てきたため、一地域に初めて避難勧告が発令されました経緯もあります。訓練当日、自主防災会の皆様を中心に地域の方々が真剣に訓練に参加する様子を見て、万一の際に学校として何をしなければならぬか、これまで以上にしっかりと準備しておかなければならないと強く思いました。

一方、これに先立つ11月9日(木)には朝霞市研究開発学校の指定に係る研究発表会を開催しました。小学校の教員を中心に、朝霞市内外から多くの教育関係者が来校し、成功裡に終了することができました。当日は大変お忙しい中にも関わらず代表委員や地区委員の皆様にご協力いただきました。改めて御礼申し上げます。この発表会では、昨年度から本校で取り組んできた国語の指導についての研究成果をご披露しました。どうすれば児童にもっと国語を好きになってもらえるか、どんな授業をすれば一人一人の学力を伸ばすことができるかを職員みんなで考えてきました。研究は道半ばであり、指導法の工夫改善にこれからも取り組んでいかなければなりません。

そればかりではありません。今年3月には新学習指導要領が告示されました。いうまでもなく朝霞第十小学校は市立の小学校であり、義務教育の一翼を担う以上、自分勝手に授業内容を決めることはできません。学習指導要領とは、全国の小学校が共通して6年間でこの内容を扱わなければならないと定めたレシピのようなものです。現行のものは平成20年に改訂されており、約10年ぶりの大幅変更となります。どのように変わるのかについては、また改めて別の機会に説明いたしますが、本校でもこの学習指導要領改訂を受けて、目下新しい授業のプランづくりに最優先で取り組んでいるところです。

年の瀬となり日々慌ただしくなる中で、災害対策についても学校で一番大切な授業についても、よりよいものを目指して、常に変わり続けなければならないと改めて感じました。

あさテンキーワード

十小児童の

朝十KEYWORD

7 勝ちに不思議の勝ちなし、負けに不思議の負けなし

10月の衆議院議員選挙終了後、ある政治家がコメントに使って有名になりましたが、もともとは250年ほど前の江戸時代に、今の長崎県にあった平戸藩(ひらどはん)の第9代藩主、松浦静山(まつらせいざん)というお殿様の言葉といわれています。勝負事に運はつきものであり、ただ運で勝つことはあっても、負ける時には何か理由があるもの。勝ちも偶然(ぐうぜん)という要素が入り込むものと謙虚(けんきょ)に受け止める。一方、負けを「運が悪かった」と片付けるのではなく、失敗には必ず原因があるのだから、それを突き止めて次に生かすことの大切さを説いています。思い通りにならない時、うまくいかない時、ややもすれば無意識にその理由を自分の外に見つけたくくなります。本当にがんばっても目標を達成できなかった時、「仕方ないさ」と自分をなくさめたくもなります。でも、冷静に「なぜだめだったのか」を自分なりに知ろうとしなければ、次に同じような状況になった時、やはり思い通りにならないままなのかもしれません。落ち着いた後でもいいから、自分を厳しい目で見つめなおすことで、結局はこれまで以上に良い生き方を選ぶことができるのかもしれません。負けることや失敗することは、自分を高めるチャンスなのでしょね。

学校教育目標

○意欲ある子 ○考える子 ○健やかな子

日	曜	校内予定
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	黒目川マラソン 朝霞地区青少年健全育成地域の集い
6	水	委員会
7	木	音楽朝会 4年
8	金	黒目川マラソン予備日
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	三中 3 days チャレンジ(～14日)
13	水	懇談会(高・つ)
14	木	児童集会 懇談会(低)
15	金	懇談会(中)
16	土	
17	日	
18	月	6年社会科見学(国会等)
19	火	体育朝会 給食終了
20	水	3時間授業
21	木	3時間授業 ふれあいデー
22	金	終業式・3時間授業(12:00 下校) 「うたの輪」ミニコンサート 13:30
23	土	天皇誕生日 冬季休業日【1月8日(月)まで】

○黒目川マラソン スタート予定時刻

6年	9:00	5年	9:30
4年	10:00	2年	10:30
1年	11:00	3年	11:30

※進行上前後する可能性があります。

<1月の主な行事>

9日(火) 3学期始業式 3時間授業
最終下校 12:00

10日(水) 給食開始 通常日課開始

22日(月) 3年社会科見学(明治坂戸工場)

30日(月) 教育委員会学校訪問 5時間授業

黒目川マラソン

今年も恒例の「黒目川マラソン」が近づいてきました。児童は意欲的にマラソンタイムの取組や自主練習を行い、完走と記録の向上をめざしてはりきっています。是非、応援や見守り等ご協力をお願いいたします。

☆お願い：実施にあたり児童の健康・安全に万全を期したいと考えております。検温カードへの適正な記入と提出をお願いします。

※当日の駐輪は溝沼子どもプール駐車場をご利用ください。

当日は、参加・不参加の判断の記入、保護者氏名・押印を忘れずにお願いします。記入や押印に不備があると、大会に参加できません。また、その際は学校からご家庭に連絡は行いません。

お手数ですが、事故防止のために、ご理解とご協力をお願いいたします。

お子さんを守るために ～交通安全～

【交通事故防止5つの行動】

- もしかして (危険を予測する)
- とまる (一時停止)
- みる (安全確認)
- まつ (安全確保)
- たしかめる (再確認)



11月9日現在、県内の交通事故死者数は146人(前年度同期比15人増)で、全国ワースト2位と極めて深刻な状況にあります。9月以降の児童生徒の事故件数は、小学校2件、中学校2件、高等学校5件(さいたま市を除く)となっています。

先日も、横断歩道を横断中の小学生が大型貨物に轢かれ亡くなるという痛ましい事故が発生しました。残念ながら、お子さんがルールを守っていても、事故はおきてしまいました。事故が起きてしまえば、運転手をどんなに罰しても、失われた命は戻ってきません。では、どうしたら子供たちを事故から守れるのでしょうか。

それには、危険を予測する力をつけることが大切です。横断歩道でも、信号が青でも、車が走ってくる可能性があることを知り、用心する習慣を身に付けなければなりません。上に「交通事故防止5つの行動」を載せました。

「もしかして、とまる、みる、まつ、たしかめる」七五調で覚えやすい合言葉です。この機会に、お子さんと声に出して覚えていただけたらと思います。

また、最近では自転車による加害事故も増えています。こちらも、この合言葉が事故防止に役立ちます。併せて気をつけていきたいと思っています。

学校教育アンケート協力のお願い

本日12月1日(金)配付の文書で保護者の皆様に「学校教育アンケート」のご協力をお願いいたします。ご多用のことと存じますが、12月8日(金)までの提出をお願いいたします。

寄せられたアンケート結果をもとに、工夫・改善を重ね、今後、さらに、よりよい教育活動を展開してまいりたいと思います。是非、ご協力をお願いいたします。